

地域と医療をつなぐコミュニケーションマガジン



医療法人 輝栄会

福岡輝栄会病院 広報誌

〒813-0044 福岡市東区千早4丁目14-40

TEL:092-681-3115

<http://www.kieikai.ne.jp/>

TAKE FREE

2022年 新年号

かがやき

K A G A Y A K I

特集 消化器内科

CONTENTS

- 2 新年のご挨拶(理事長・事務長)
- 4 特集 消化器内科
- 8 外来患者満足度調査 結果報告



新年のご挨拶

理事長 中村 吉孝

皆様、明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新しい一年をお迎えされたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが無観客ではありましたが開催され、日本中がメダル獲得に沸きました。誰かを応援するという心躍る気持ちを思い出し、日本が心一つになったイベントだったのではないのでしょうか。

さて、私たち福岡輝栄会病院も移転新築後3年半が経ちました。以前の病院で取り組めていなかった心疾患救急への取り組み、脳卒中や整形外科外傷救急への取り組みの更なる充実、ハイケアユニット病床開始など診療内容の向上にむけてハード面、ソフト面の改善に努力してまいりました。地域のニーズに対応すべく、これからも当院が担うべき役割を確実に担えるように力を尽くして参りたいと思います。

新型コロナウイルスは、デルタ株が落ち着いたかと思えば、次はオミクロン株の猛威にさらされております。患者様も職員も最大限の感染対策に努めつつ、地域医療の継続に向けて、本年も努力して参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。





新年のご挨拶

事務長 伊藤 卓

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年4月より、福岡輝栄会病院の事務長を拝命いたしました伊藤卓と申します。

社会人となって数十年、関東・東北を中心に転勤を繰り返し、勤務をしまりました。このたび、初めて本州を離れ、縁もゆかりも無い九州・福岡の地で勤務させていただく機会を頂戴し、感謝いたしております。

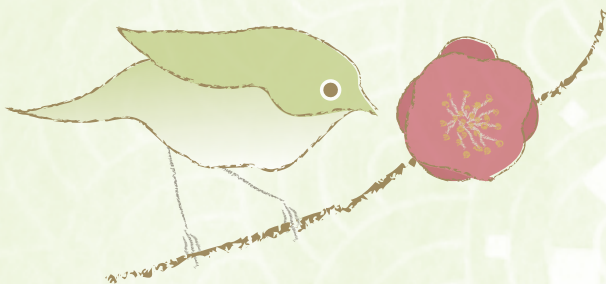
勤務する土地は変わりますが、「病院は、何のため誰のためにこの地域にあるのか?」、「病院は、患者様の診療を通じて、地域を良くするために存在している。」と常に肝に銘じ、地域に必要とされる病院作り、地域が求める医療体制の提供をさらに実践して参りたいと考えております。

さて、一昨年来、新型コロナウイルス感染症という未曾有の猛威が日本のみならず世界中を覆い、第6波と言われる変異型ウィルスとの戦いを余儀なくされております。

当院は新築移転し3年半を経過し、旧態依然の医療提供体制から、新たな機能を備え、急性期機能、回復期機能、慢性期機能までを、住み慣れた地域において、一貫した医療提供体制が可能な病院と生まれ変わりました。

この機能を、更に地域の皆様に可能な限り提供をすべく、私たち職員一同、自己研鑽、切磋琢磨し、地域の皆様からより選ばれる病院となるよう、努力してまいります。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



特集 消化器内科



担当医師

消化器内科部長 富田 洋介

当院の消化器内科では、嘔吐や腹痛、便秘などの日常で直面しやすい症状に対しての診療を中心にしながら、その他下記のような対象疾患に対して専門的な検査や治療を行っています。

病状などに応じて検査や投薬、入院による治療をご提案させていただき、また必要と判断した場合にはより高次医療機関と素早く連携して紹介・転院をご案内いたします。

月-土曜日の午前で消化器内科の専門外来を開設しており、内視鏡検査は、午前に上部消化管内視鏡検査（胃カメラ検査）、午後に下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ検査）を行っています。

また夜間・休日の時間外については、オンコール体制により緊急性を伴う消化器疾患（消化管出血、急性腹症など）に対して24時間、検査を行うことが可能です。

「消化器内科」の主な対象疾患

- 消化管腫瘍（良/悪性、食道/胃/大腸）
- 消化性潰瘍（胃/十二指腸）
- 消化管出血（吐血/下血）
- 消化管粘膜下腫瘍
- 逆流性食道炎
- ヘリコバクター・ピロリ胃炎
- 機能性ディスぺプシア
- 過敏性腸症候群
- 炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎/Crohn病）
- 大腸ポリープ
- 感染性胃腸炎/急性胃腸炎
- 虚血性腸炎
- 大腸憩室炎/憩室出血



内視鏡検査について

内視鏡検査は、基本的に一度外来受診していただき、次回検査となりますが、患者様の状態や緊急度に応じて担当医の判断により当日検査を行う場合もあります。

当院では富士フィルム社のレーザー光源搭載新世代内視鏡システム「LASEREO7000システム」を導入しています。波長の異なる2種類のレーザーにより、観察範囲における微細な血管や凹凸などのコントラストを強調したシャープな画像を映し出すことが可能です。

2つのレーザー光の発光強度比をコントロールすることで近接・拡大観察に適した「BLIモード」や、粘膜のわずかな色の違いを強調し内視鏡診断をサポートする「LCI (Linked Color Imaging)モード」という観察タイプを切り替えることが可能であり、目的に応じて適切なモードへ切り替えて精密な観察を行い、病変の発見や適切な治療に繋げることができます。



白色光観察



BLI BLI (Blue Light Imaging) 観察



LCI LCI (Linked Color Imaging) 観察

胃カメラ検査（上部消化管内視鏡検査）

口(場合により鼻)から内視鏡を挿入し、咽頭-食道-胃-十二指腸にかけて観察していく検査です。当院では、一般でよく使用される通常の内視鏡のおよそ半分の太さである極細径内視鏡(EG-L580NW7;先端部外径5.8mm)を用いて検査を行います。ご希望があれば鎮静剤を併用しながらの検査も可能であり、患者様へ最小限の負担での検査を心がけています。

ただし、精密検査など必要に応じて拡大内視鏡(EG-L600ZW7;先端部外径9.9mm)を用いて検査を行う場合もあります。



検査前日の夕食は20時までに済ませていただき、その後は絶食です。ただし、水分は摂取して構いません。

検査当日は、検査前に消泡剤を飲んでいただき、咽頭麻酔のスプレーを行います。ご希望により検査に伴う苦痛を緩和するための鎮静剤（ドルミカム）を静脈注射いたします。また、鼻からの検査（経鼻内視鏡検査）をご希望の方は鼻の麻酔を行います。鎮静剤は使用できません。

検査時間は通常5-10分程度です。検査後、担当医より結果を説明いたします。

大腸カメラ検査（下部消化管内視鏡検査）

肛門から内視鏡を挿入し、小腸の一部(回腸末端)から大腸全体を観察していく検査です。事前に下剤を内服して、腸管内の便を十分に排出する必要があります。

検査前日から事前にお渡しした大腸検査食（エニマクリン）を摂取していただきます。夕食は20時までに済ませていただき、その後は絶食です。ただし、水分（お茶、果肉のっていないジュース、スポーツドリンク）は摂取して構いません。

検査当日朝は、事前指示に沿って前処置薬(ニフレック)を内服し、適宜排便を繰り返します。指定時間にご来院いただき、院内で排便状況を確認し、検査可能な状態と判断されましたら検査室へご案内します。ご希望により検査に伴う苦痛を緩和のための鎮静剤（ドルミカム）を静脈注射いたします。

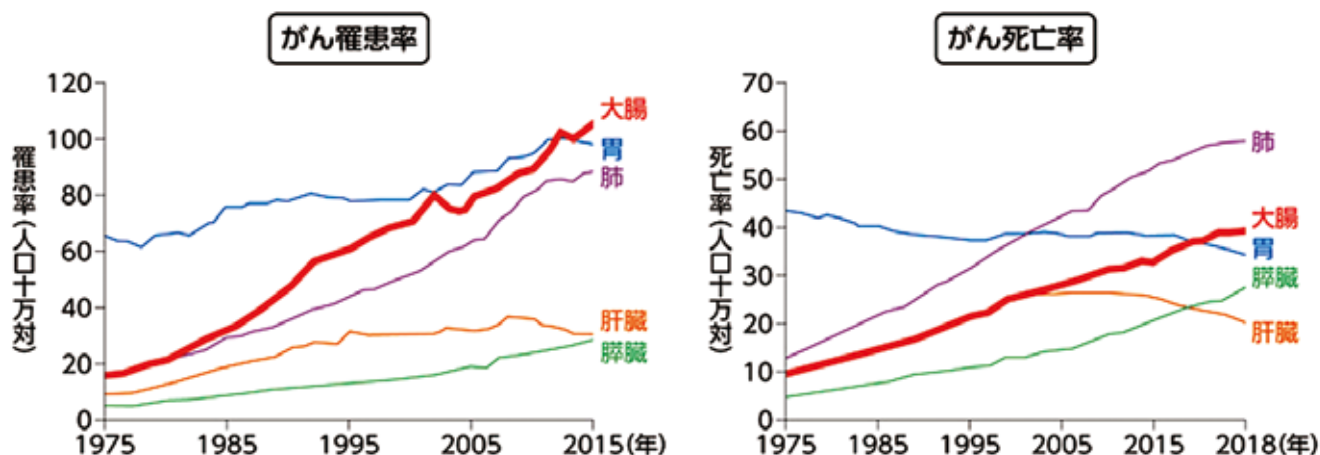
検査時間は通常20-30分程度です。検査後、担当医より結果を説明いたします。



大腸癌について

国立がん研究センターの「最新のがん統計」によりますと、大腸癌は他の癌と比べると、罹患率で第一位、死亡率では第二位となっており、なお増加傾向となっています。

しかし、初期の癌であれば内視鏡治療や外科治療による治療成績は良好な疾患であり、いかに早期発見して治療へ繋げるかが重要となっています。



いずれも男女計、全年齢の割合を示す。（国立がん研究センターがん情報サービスがん登録・統計の「最新がん統計」より）

大腸カメラ検査における「CAD EYE」の導入について

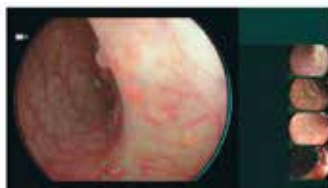
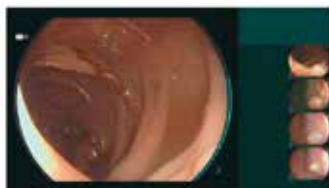
当院では大腸腫瘍性病変の拾い上げの精度・診断について、より確実性を高めるためにAI技術を活用した病変の検出および鑑別をサポートする内視鏡システム「CAD EYE」を導入しました。

「CAD EYE」とは、富士フイルム社が膨大な臨床データから深層学習(Deep Learning)を活用して開発したAI技術を用いて、下部消化管内視鏡検査時にリアルタイムの画像を「検出支援モード」と「鑑別支援モード」にて評価し、通常では分かりにくいポリープも自動で検出し、腫瘍性/非腫瘍性ポリープを鑑別し、医師の診断のアシストを行い治療へと繋げていきます。



■検出支援モードポリープや病変を普段の内視鏡画像の中から拾い上げます。

■鑑別支援モード腫瘍or非腫瘍をリアルタイムで鑑別します。



WLI(白色光)観察

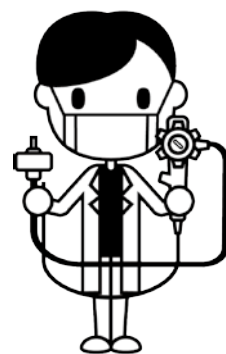
LCL(LinkedColorImaging)観察

黄：腫瘍(NEO)

緑：非腫瘍(HYPER)

当院ホームページに、詳しい胃カメラ検査と大腸カメラ検査の流れをご案内しております。また、当院で可能な大腸3D-CT検査や内視鏡治療についてもご説明しておりますので、ぜひご覧ください。

不安な症状や内視鏡検査、内視鏡治療については消化器内科の外来でご相談ください。



外来のご案内

消化器内科 診療時間 9:00～13:00(最終受付時間 12:30)

	月	火	水	木	金	土
午前のみ	富田	富田	森戸	川本	川本	森戸

患者様満足度調査 結果報告

● 調査目的

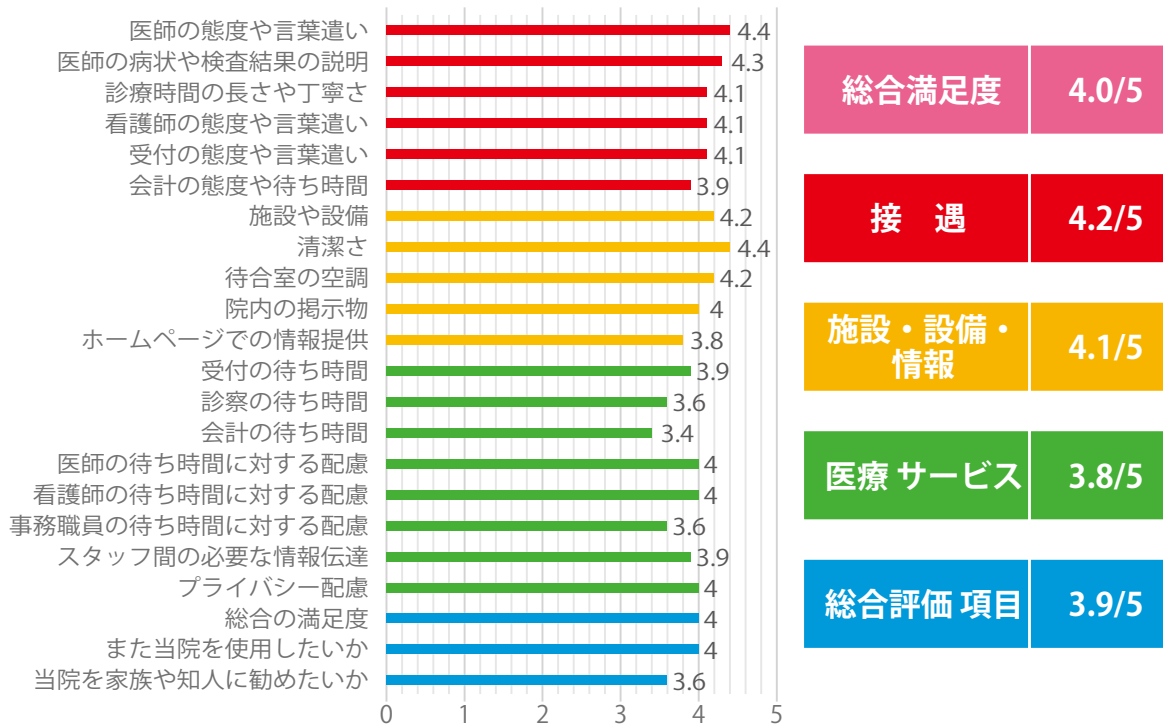
現在の外来患者の実態や当病院への評価・満足度・問題点を把握し、その改善や患者サービスの向上に役立てるため

● 調査期間

2021年11月10日～2021年12月9日

● 調査対象

回収枚数300枚 期間中に外来診療受診の患者様



その他の詳細な調査結果につきましては、当院ホームページもしくは右記QRコードを読み込むことでご覧いただけます。この調査結果を活かし改善に努めてまいります。ご協力頂きました皆様、大変ありがとうございました。



福岡輝栄会病院 サービス向上委員会

交通アクセス

JRご利用の方

鹿児島本線 千早駅下車 …… 徒歩約5分

西鉄電車・地下鉄ご利用の方

貝塚線 千早駅下車 …… 徒歩約5分

西鉄バスご利用の方

千早駅前バス停(1,2,3,4)下車 …… 徒歩約5分
 三号線沿い:千早バス停(21,23,23-1,26,27)下車 …… 徒歩約3分
 千早並木通り沿い:東消防署前バス停(4,4-3)下車 …… 徒歩約1分



詳しくはホームページで
<http://www.kieikai.ne.jp/>



医療法人輝栄会 福岡輝栄会病院 〒813-0044 福岡市東区千早4丁目14-40

TEL 092-681-3115(代表) FAX 092-681-3972